

## 近道行動により作業員が開削部に転落

近道をしようと立ち入り禁止のロープを乗り越えた作業員が開削中の大型水路施工箇所に転落、負傷する事故が発生しています。他の現場においても安全通路の使用の徹底をはかり、安易な近道行動による事故を防止しましょう。



### 〔事故概要〕

21時頃、夜間作業開始に伴う朝礼・KYのため、駐車場から集合場所へ移動する際、他の作業員から遅れたことに慌てた作業員が近道をするため立入禁止のロープを乗り越え、開削中の大型水路を飛び越えようとした際、誤って転落した。

開削箇所には立入禁止措置（鉄ピン+ロープ）が施され、安全通路使用の指導も行われていた。

### 【再発防止対策案】

- ・安全教育の実施、安全通路の使用の徹底
- ・安全通路の位置等の再検討



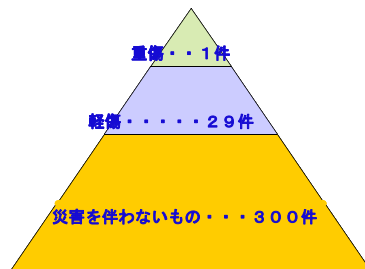
(負傷の程度)  
作業員(59歳)右骨盤骨折(全治約3ヶ月)

## 事故原因の5割以上はヒューマンエラー！

建設現場では、重機との共同作業、高所等危険な箇所での作業、日々作業内容が変わる、天候の影響を受ける屋外作業等多くの危険要素を抱えています。事故の直接的な要因は、作業員の不注意や不安全行動など[ヒューマンエラー]によるものが事故全体の5割以上を占めます。

### ◆事故防止は軽微なミスの防止から！

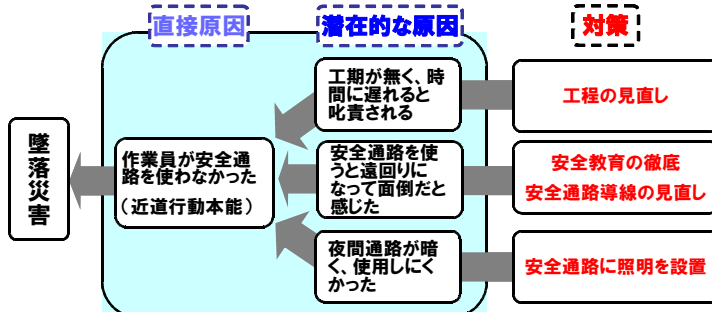
人間は必ずミスをするものであり、現場ではミスが生じるという考え方のもと安全対策を検討する必要があります。また、ハインリッヒの法則にもあるように、重大な事故の裏には事故に至らない軽微なミスが数多く存在しており、これら事故の芽を減らすことが事故防止における重要な取り組みとなります。



### ◆ヒューマンエラーの主な要因(主なもの)

近道・省略行動の本能	手順を無視して直接的・衝動的に行動すること
危険軽視・油断・慣れ	つい、うっかりといったミス
無知・未経験・不慣れ	ベテラン作業員でも初めての作業や環境の変化で不慣れになる
単調作業による意識低下	単調な反復作業を繰り返すとミスが生じやすくなる
その他	連絡不足、集団欠陥、場面行動本能、パニック、錯覚、中高年の機能低下、疲労など

(事例：近道行動による墜落事故の分析)



### ◆ヒューマンエラーによる事故の防止対策

ヒューマンエラーによる事故の防止では、直接的な要因だけではなく潜在的・間接的要因を見つけ出し、それらに対応する防止対策を二重三重に行う事が必要です。

ヒューマンエラーそのものが生じないようにする安全教育等の徹底(リスクアセスメント方式KY、一人KY、新規入場者や職長の明示等)とヒューマンエラーが重大な災害につながらないように設備・手順の改善(危険な作業・機械の制限、注意喚起ステッカー等の貼付、チェックリストによる確認等)を組み合わせることで対策を講じることが効果的です。個々の現場において効果的な組み合わせを検討、実施しましょう。

# ヒューマンエラーによる事故事例 (H23年度発生)



## ヒューマンエラーによる事故事例:「単調作業等による意識低下」

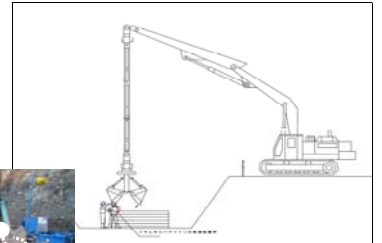
鉄筋加工機械で鉄筋を曲げ加工中に、誤って機械に指を巻き込み負傷した。

- ・繰り返し作業の慣れから、不用意に鉄筋挿入口に指を近づけた。  
(対策)→手元注意について再教育するとともに朝礼での注意喚起を実施
- ・一人作業であったため、緊急時に機械を停止できなかった。  
(対策)→2人作業とし、緊急停止ボタンを新たに設置

## ヒューマンエラーによる事故事例:「危険軽視・油断・慣れ」

重機運転手が作業箇所を確認しようと身を乗り出した際、装着していた安全帯が操作レバーに接触し、誤作動でバケットが急降下し、深礎工坑口でバケットの角度を調節していた作業員2人がライナープレートとバケットに腕を挟まれて負傷した。

- ・安全帯を装着したまま運転操作をしていた。  
(対策)→安全帯を取り外す注意喚起のステッカーを重機に貼付
- ・固定されない状況のバケットに作業員が手を触れていた。  
(対策)→角度を調節しなくてもよいバケット(円形)に取り替える



# 各地で安全パトロールを実施!

奈良及び姫路において、関係各機関との合同安全パトロールが実施されました。それぞれ安全パトロールでは、概ね十分な安全対策が施されていることが確認され、意見交換において、安全対策の推進に向け、活発な議論がなされました。

## ①近畿地区建設工事安全対策推進協議会との合同安全パトロール

- (1)日時 : 平成23年12月7日(水) 14時～16時30分
- (2)場所 : 国道2号加古川バイパス・加古川中央JCT工事現場
- (3)参加者 : (社)日本建設業連合会、  
近畿地方整備局、姫路河川国道事務所、施工業者



## ②奈良労働局長との合同安全パトロール

- (1)日時 : 平成23年12月16日(金)13時～14時30分
- (2)場所 : 奈良 河原樋川赤谷地区河道閉塞緊急対策工事現場
- (3)参加者 : 奈良労働局、大淀労働基準監督署、  
近畿地方整備局、大和川河川事務所、施工業者



来年も関係者全員で無事故達成を! ご安全に!